諮問事項

平成31年度東郷町国民健康保険特別会計当初予算(案) について

(1) 予算編成の基本的な考え方

- ア 平成30年度から新たに保険者に加わった愛知県とともに国民健康保険制度を安定的に運営していくため、国民健康保険税、県支出金、繰入金等を財源として、被保険者に身近な立場で国民健康保険事業の円滑な運営を図ることを主眼に策定した。
- イ 国民健康保険の加入者は、年間平均被保険者数7,991人(一般被保険者数7,966人、退職被保険者等数25人)、年間平均世帯数4,770世帯と推計した。介護保険第2号被保険者数は、2,308人(一般被保険者数2,289人、退職被保険者等数19人)と推計した。

(2) 国民健康保険特別会計予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は35億1,817万3千円であり、平成30年度当初予算に比べて1億485万7千円、率にして2.9%の減となった。

歳入の部 (単位:千円、%)

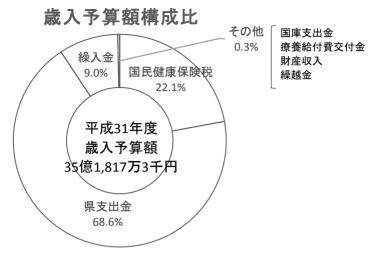
科 目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比	11年21年70	追似争
1 国民健康保険税	776, 048	22. 1	809, 333	22.3	▲ 33, 285	▲ 4.1
2 国庫支出金	0	0.0	326	0.0	▲ 326	▲ 100.0
3 療養給付費交付金	0	0.0	1	0.0	1	▲ 100.0
4 県支出金	2, 413, 299	68.6	2, 434, 001	67. 2	▲ 20, 702	▲ 0.9
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	317, 817	9.0	368, 203	10.2	▲ 50, 386	▲ 13. 7
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 諸収入	11, 007	0.3	11, 164	0.3	▲ 157	▲ 1.4
合 計	3, 518, 173	100.0	3, 623, 030	100.0	▲ 104, 857	▲ 2.9

※ ▲は、減を示しています。

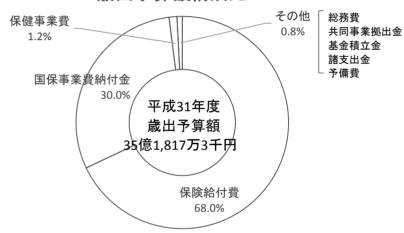
歳出の部 (単位:千円、%)

科目	平成31年度		平成30年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比	11年71年70	追例 学
1 総務費	21, 161	0.6	18, 387	0.5	2, 774	15. 1
2 保険給付費	2, 390, 233	68. 0	2, 435, 747	67. 2	▲ 45, 514	▲ 1.9
3 国民健康保険事業費納付金	1, 056, 602	30.0	1, 115, 311	30.8	▲ 58, 709	_
4 共同事業拠出金	131	0.0	130	0.0	1	0.8
5 保健事業費	41, 482	1.2	39, 747	1. 1	1, 735	4. 4
6 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸支出金	3, 563	0. 1	3, 707	0.1	▲ 144	▲ 3.9
8 予備費	5, 000	0. 1	10, 000	0.3	▲ 5,000	▲ 50.0
合 計	3, 518, 173	100.0	3, 623, 030	100.0	▲ 104, 857	▲ 2.9

※ ▲は、減を示しています。



歳出予算額構成比



○増減額の主な理由

<歳入>

- ・国民健康保険税 被保険者の減少により33,285千円の減額
- ・国庫支出金、療養給付費交付金 国民健康保険の広域化により愛知県で歳入されるため皆減
- ・県支出金 被保険者の減少に伴う保険給付費等交付金の減少等により20,702千円の減額
- ・繰入金 予算額及び基金繰入金の減少等により50,386千円の減額

<歳出>

- ・総務費 システム改修に係る委託料の増加により2,774千円の増額
- ・保険給付費 被保険者の減少により45,514千円の減額
- ・国民健康保険事業費納付金 県通知により58,709千円の減額
- ・保健事業費 疾病事業費の増額等により1,735千円の増額
- ・予備費 支出額の見込みにより5,000千円の減額